

満開の桜とともにうれしい
ニュースが飛び込んできた。

私のCDや本の収益金の全額を寄付して出来上がった5つの井戸がミャンマーに完成したという報告だ。皆さまのご協力のたまものだ。

小さな井戸だが、喜びは大きい。

この井戸は、各村の周辺の子供や人々の命と健康を確実に守っている。

この井戸は「愛の泉」と呼ばれ、日本人の善意の贈り物だと彼らは心から感謝してくれているようだ。今後、世界がどう変わろうと、日本への友好と信頼が永く続くことを心から祈る。

世界一貧しい大統領と呼ばれる南米ウルグアイの前大統領、ホセ・ムヒカ氏が来日した。

彼を一躍有名にしたのは「貧しい人とは少ししか物を持たない人のことではなく、

ミャンマーの井戸に託す希望



あっても、もっともっとと際限なく欲しがると訴えるこのスピーチ。世界中の人々に衝撃を与えた。彼は収入の90%を寄付し続け、質素な生活で資産は約16万円の中古車1台だという。

そんな折に出た「パナマ文書」。世界のリーダーと呼ばれる人たちによる、タックスヘイブンでの課税逃れと莫大な所得隠しが発覚し、世界中が揺れた。国民に課税を強い、富裕層は自国に税金を払わず、嘘と言い逃れで私腹をこやす、そんな首相や政治家やその関係者、著名人の行いに愕然とした。

これほど有能で高収入の人々でさえ、結局、人間の愛や信頼は得られず、人を信じることもできず、最後まで金銭を求め、執着するしかない人生とは哀れで痛ましい気がする。彼らに真の心の安らぎはあったのだろうか。

「あなたは本当に幸せか？人間は発展するために生まれてきたのではない、幸せになるために生まれてきたのだ」

ムヒカ氏の笑顔がひどくまぶしい。

(さとう・しのぶ＝声楽家)
＝毎月第3金曜日掲載

